

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	そば文化による信州千曲「さらしなの里」魅力発信事業
事業主体 (連絡先)	信州千曲「さらしなの里」そば祭り実行委員会 千曲市上山田温泉 2-12-10 千曲市観光交流課内 026-275-1753
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	6,031,702 円 (うち支援金：4,403,000 円)

事業内容

観光誘客・宿泊促進対策として、そばを食べに千曲市に来てもらう。その核となる「さらしなの里そば祭り」と「さらしなの里そばミーティング」を実施し受入体制を確立、市民を中心とした「さらしな」「そば」に焦点を当てた事業の継続を図る。

- ・「さらしなの里そば祭り」
(台風21号接近による警報発令のため21日のみ開催)
10月21・22日 千曲市 白鳥園南イベント広場
来場者数約3,000人 売上額 1,139,200円
- ・「さらしなの里そば祭り(そば文化の講演・実演会)」
10月21・22日 来場者約100名
- ・そば消費キャンペーン
10月1日～11月30日市内開催
- ・銀座NAGANOでのPRイベント
7月2日 延べ60名参加



【 そばまつりの様子 】

【目標・ねらい】

- ①観光誘客・宿泊促進対策
- ②千曲市の新たな魅力創造
- ③魅力発信による認知拡大

事業効果

- ①そばまつり(そばブース出店)来場者数は昨年より1,000人減の約3,000人の来場者数となったが、市外・県外からの来訪者は昨年よりも14%増加となった。
- ②銀座NAGANOにてそばを使用した郷土料理体験を開催し、千曲市をPRした。また、他の移住定住・農業・地域ブランド等の分野とも連携し、一定のリピーターを得られている。
- ③市内の高校と連携し、そば名人による出張講座やそばを使った新メニューの開発等に取り組んだ。今回の講座受講生のうち2名は全国総文祭プレ大会においてそば打ち実演を行っている。

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・台風接近によりイベントが短縮・中止となり当初予定された事業効果が得られなかったものの、一定のPR効果は得られた。
- ・地域の高校と連携することで、地域のそば文化の担い手となる人材育成を図ることができた。
- ・銀座NAGANOでのPRでは、様々な分野と連携することでより波及効果が得られた。

今後の取り組み

「そば」を活用し知名度の向上を目指すべく情報発信を強化するとともに、注目度の高い銀座NAGANOでのPRも積極的に活用し首都圏での近接性を活かして誘客を強化します。

さらに、様々な地域をそばを通してつなぎ交流を活性化させることで、他に「さらしなの里」「さらしなそば」を知ってもらうとともに、市民自身にも地域の良さについて再認識していただき、地域一体となって事業に取り組むことを目標とします。

また、地元の屋代南高校との協働の取り組みを通し、今後の地域を担う高校生にも魅力を伝え、「そば文化」の継承者育成へとも繋がります。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある